

渡島・檜山地方税滞納整理機構の財務書類（令和４年度決算）の概要

1 貸借対照表

借 方		貸 方	
【資 産】	1,233 万円	【負 債】	0 円
流動資産	1,233 万円	【純資産】	1,233 万円
うち現金預金	373 万円	固定資産等形成分	860 万円
うち基金	860 万円	余剰分（不足分）	373 万円
【資産合計】	1,233 万円	【負債・純資産合計】	1,233 万円

資産総額は1,233万円で、負債は0円、純資産は1,233万円となっている。

資産については、基金と現金預金である。基金の内訳は、定期預金となっている。
現金預金の内訳は、一般会計の歳入歳出差引額の合計（剰余金）となっている。

2 行政コスト計算書

【経常行政コスト】	3,932 万円
業務費用	1,638 万円
人件費	351 万円
物件費	739 万円
移転費用	2,295 万円
補助金等	2,295 万円
【経常収益】	4 万円
その他	4 万円
【純経常行政コスト】	3,928 万円

経常行政コストは総額3,932万円であり、経常収益は4万円となっている。

これらの差引からなる純経常行政コストは3,928万円となっている。

経常行政コストを性質別に見ると、人件費（会計年度任用職員報酬・監査委員報酬、各種手当等）が351万円、物件費（物にかかるコスト）が739万円となっている。補助金等の内訳は、派遣職員の給与等負担金が2,295万円となっている。経常収益は、その他として4万円となっている。

3 純資産変動計算書

令和４年度における純資産の変動は△170万円となっている。

4 資金収支計算書

令和４年度末の歳計現金残高は373万円となっている。

現金残高は剰余金なので、翌年度、構成各市町に還付金として支出するものである。